創立１５２周年
姶良市立柁城小学校　学校だより１１月号

生き生き柁城

やる気・元気・根気

No.476　令和５年11月22日

いきいき柁城ブログ

くやしさは、頑張った証（あかし）

校長　宮路　公貴

休み時間になると、2年生が校長室に「かけ算九九」の暗唱にやってきます。間違いなく9の段まで言えると合格です。途中で言えなくなる子、間違える子もいます。6の段から8の段が難関のようです。特に8×6、7×4、7×6、8×4などは7（しち）と8（はち）の音は似ているため、混同してしまうこともあるようです。例えば、8×6＝48は8（はち）を7（しち）と混同して42という誤答をしてしまうケース、7の段は、7（しち）と4（し）を混同するケースもあるようです。

合格できなかった時、「おしい、頑張って覚えておいでね。まっているよ。」と伝えると、「くやしい。」と口にしながら教室に戻っていきます。この「くやしい。」という気持ちの裏にあるのは、一生懸命覚えようと頑張った証であり、次へのチャレンジの意思表示です。きっと、家でも学校でも九九の暗唱を繰り返したことでしょう。「次こそは合格したい」と強い決意で校長室に来て、2回、3回と何度もチャレンジする子供たちは立派です。合格した時のガッツポーズ、満面の笑みが印象的です。

かけ算のみならず、いろいろな学びの中で、子供たちが「くやしい」「よし、次こそ」と思うことは、成長の原動力となります。

図書館に新しい本が入りました

本校の子供たちは、本当によく本を読みます。過去2年間、学校図書館の年間総貸出冊数は10万冊を超えました。今年度も4月から10月までに約5万7千冊の貸出数です。平均すると一人あたり本年度は125冊もの本を読んでいることになります。学校図書館の本が本の全てではありませんが、本校の子供たちの読書の傾向を知る一つの目安になると考えています。

そうした中、昭和38年に卒業された6年1組の有志の皆様、ほっとままの皆様からのご寄付で新しい本を購入させていただきました。ありがとうございました。子供たちが新刊を手にして喜ぶ姿が楽しみです。

言葉のビッグセーブ 今は宝物

柁城小5年　西中心之丞

ぼくは生まれつき心ぞうが悪くて入退院をくり返し、5歳くらいで話せるようになった。言葉を覚えるうちに話すのが楽しくなり、ただ伝われればいいと考えていた。

それでよく「言葉づかいに気を付けて」「大人になって大変な思いをするよ」と先生や母から注意されるようになった。

去年サッカーを習い始めた。今年2月にはワールドカップで活やくしたキーパーごん田しゅう一選手がいる清水エスパルスの鹿児島キャンプを見に行った。

ごん田選手はかっこよかった。見学がすんで心をはずませてサッカー場を出たら本人が歩いて来た。ぼくはうれしくて、「ねえごん田。写真とって」と話しかけた。

すると「それは人に頼む言葉ではないよ」と強く言い返された。「ごめんなさい。ぼくと写真とってください」「きちんと言えるじゃない。えらいよ」。そして笑顔で写真をとり「一つ勉強になったね。サッカーがうまくなりたいならこういうことも大事だよ」とアドバイスされた。

それまで注意され続けたことの意味がやっと分かった。ぼくは大好きなサッカー選手から宝物をもらった。言葉のビッグセーブをひろうするごん田選手はやっぱりすごい。

（姶良市）

◆10月23日の南日本新聞に掲載されました。

権田選手との出会いで「言葉の大切さ」「相手への敬い」など多くのことを学んだ心之丞さんの作文です。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

県民週間期間中の４日間に，学校自由参観を計画しましたところ，のべ２２５名の皆様にお越しいただきました。また，多くの温かいメッセージや感想もいただき，ありがとうございました。引き続き本校の学校運営にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

登下校時の送迎について（お願い）

立冬を迎え，急に冷え込みが厳しくなりました。それに合わせて，学校への欠席連絡，感染症の報告も増えてきました。ご家庭では，朝の健康観察を十分に行っていただくとともに，ご家族含めて体調管理には十分留意してください。

さて，市民の方から，児童の送迎について，「正門周辺の歩道に乗り上げた駐停車や赤信号停車中の児童の下車は大変危険であるのでやめてほしい。」と連絡をいただきました。本校の登下校については，「できる限り複数で歩いて登下校する。」と指導しているところですが，体調不良等の特別な事情により，自家用車等で送迎されるご家庭につきましては，学校まで送迎していただくか，交通の妨げにならない場所で降ろす等，ご協力をお願いいたします。

受賞おめでとうございます！

■第25回南九州市かわなべ青の俳句大会
　福永耕二賞（最上位賞）
　　４年　岡部　千陽さん
■第10回こども作文コンクール（読売新聞社主催）
　佳作　　２年　馬場　桜太郎さん
■「WE LOVE　トンボ」絵画コンクール（朝日新聞社主催）
　銀賞　　５年　佐久川 芽衣さん
■第６６回県児童生徒作文コンクール
　地区特選　２年　西中　心優さん
　市 特 選　１年　岡部　美月さん
　　１年　兜坂　栞さん
　　５年　西中　心之丞さん
■令和５年度県理科作品コンクール
　県特選　　３年　藤井　征憲さん
　県入選　　３年　大久保　穂香さん
　　５年　松本　粋さん
　　６年　追立　夏帆さん
■ＪＡ共済作品コンクール（書道の部：条幅）
　金　賞　　３年　大久保　穂香さん
■第３４回MOA美術館姶良・伊佐地域児童作品展（絵画）
　姶良市議会議長賞　　３年　藤井　征憲
　姶良市教育委員会賞　２年　井上　葵秋
　MOA自然農法文化事業団鹿児島県連合会長賞
　　４年　中水　花
■第３４回MOA美術館姶良・伊佐地域児童作品展（書写）
　MOA美術館奨励賞　　３年　大久保　穂香
　姶良市長賞　　３年　緒方　斗紀
　姶良市議会議長賞　　２年　川島　颯真
　MOA美術館姶良・伊佐地域児童作品展審査員賞
　　３年　稲本　晄之

月	日	曜	行　　事
11	19	日	柁城校区文化祭
	29	水	持久走大会（全学年　午前）
			学級ＰＴＡ（全学年　午後）
12	2	土	市ＰＴＡ研修大会（姶公　午前）
	3	日	市文化芸術祭（加音ホ）
	6	水	（持久走大会予備日）
	7	木	学校職員安全衛生委員会
	8	金	２学期図書貸出終了
	9	土	土曜授業
			加治木高校との交流会（読書活動）
			じゃんチャレ
			２年親子レクリエーション
			親睦委員会門松づくり
	10	日	かもだんさるく（金管バンド出演）
	11	月	体育館開放中止（ＭＩ準備）
	12	火	ＭＩ研究公開
	13	水	教材費集金日
			ＰＴＡ教育講演会（午後　体育館）
	17	日	家庭教育フェスティバル（姶公）
	22	金	２学期終業式　冬休み（～1/8）

ものづくり体験教室

鹿児島県職業能力開発協会にご協力いただき，５年生が10月27日（金）に体験教室を実施しました。協会を通して，県タイル工業協同組合，県板金塗装工業協同組合，県建具組合連合会から，20名の「ものづくりマイスター」の皆様にお越しいただき，子どもたちは，３会場に分かれて次の本格的なものづくりを体験することができました。

- タイル張り（ｱｰﾄｸﾗﾌﾄﾀｲﾙﾓｻﾞｲｸ）
- 塗装（イラストペイント）
- 建具製作（置型コーナー飾り障子）

それぞれの製作過程で難しいところもありましたが，しっかりとアドバイスやお手伝いをいただきながら，全員が作品を作り上げることができました。その仕上がりの良さに，全員が満足していました。

体験教室にご協力いただきました皆様，ありがとうございました。